



- 日本の(教育)の特徴
- 北欧の(教育)の特徴
- 意見・感想

おまけ ～スウェーデンの中学校の教材から～

**子は親の鏡**

けなされて育つ 子供は 人気が少ないことになる	認められて育つ 子供は 自分が好きになる
むねがたがた育て育つ 子供は 風通しになる	見つけてあげれば 子供は 褒められる
不安な気持ちで育つ 子供は 不安になる	分らぬことがあれば 子供は 思いやりを学ぶ
「おかしな子」と言われて育つ 子供は みるみる見解 子供は公平であれば 子供は 正義感のある子になる	褒めが真直であれば 子供は 正直であることの大切さを学ぶ
子供を罵倒する 子供は 自信を失うことになる	「おかしな子」と言われて育つ 子供は みるみる見解 子供は公平であれば 子供は 正義感のある子になる
親が他人を罵る 子供は 他人を罵るようになる	褒めと 思いやりを持って育つ 子供は 優しい子になる
叱りつけてばかり 子供は 自信を失うことになる	親が他人を罵る 子供は 他人を罵るようになる
認めてあげれば 子供は 自信を持つようになる	叱りつけてばかり 子供は 自信を失うことになる
思いやりをすれば 子供は 優しくなる	認めてあげれば 子供は 自信を持つようになる
褒めてあげれば 子供は 思いやりを学ぶ	褒めてあげれば 子供は 優しくなる
叱りつけてあげれば 子供は 人を愛することを学ぶ	褒めてあげれば 子供は 思いやりを学ぶ

**Children Learn What They Live (原文)**

If children live with criticism, they learn to condemn.  
If children live with hostility, they learn to fight.  
If children live with fear, they learn to be apprehensive.  
If children live with pity, they learn to feel sorry for themselves.  
If children live with ridicule, they learn to feel shy.  
If children live with insult, they learn to feel angry.  
If children live with shame, they learn to feel guilty.  
If children live with encouragement, they learn confidence.  
If children live with tolerance, they learn patience.  
If children live with praise, they learn appreciation.  
If children live with acceptance, they learn to love.

If children live with approval, they learn to like themselves.  
If children live with recognition, they learn to be good to have a goal.  
If children live with sharing, they learn generosity.  
If children live with honesty, they learn truthfulness.  
If children live with fairness, they learn justice.  
If children live with kindness and consideration, they learn respect.  
If children live with security, they learn to have faith in themselves and in those about them.  
If children live with friendliness, they learn the world is a nice place in which to live.

**日本の(教育)の特徴**

- 「**人権の発光は教育の目標**」といふ
- 「**実用できない外語圏を教える**
- 「**知識力**」を教える
- 「**人間力**」の育たない教育をしている
- 歴史オプ**
- 国際や異文化の理解を公立学校でやるのも日本らしい?**
- 多量次での決断が多い**

- 「**学校給食**」の栄養バランスを重視している
- 「**能読診断**」がほとんど法律で義務づけられている
- 楽器の習い方を習うことができる**
- 音楽・算数が授業科目に含まれている**
- 判読を学ぶことができる**
- 日本の数学が注目されている?**
- パワーポイントの授業使用。発音は日本らしい?**

**Dorothy Law Nolte**

1924年12月12日生まれ、ロサンゼルス出身、モントリオール州立大学、40年代の終わりに英国国立愛丁堡大学で博士号取得、40年以上にわたって家庭関係についての授業や講演を行い、家庭教育や子育てコンサルタントを務めた。元夫が死んだ後、2人の子供を育て、5人の子供を孫で、6人の子供を孫で、2005年11月、家族に見守られながら永眠。

著書「子どもと育つ親の言葉」(1998年)「アザリ」は、22か国語に訳された。世界で多くの国語を学ぶ、リソースとなった。母「子は親の鏡」は17か国語に訳された。

親子の問題をまたよく見つめるまなざしや長年の経験に裏打ちされた子育てに関する、あたたか・育養は国境を超え、世界中で愛されている。

**参考文献**

- <http://sweet.yu-nagi.com/kagami.htm>
- <http://www.php.co.jp/bookstore/dr/>
- <http://www.kknews.co.jp/maruti/fin/>
- [http://www.kknews.co.jp/maruti/fin/070203\\_2a.html](http://www.kknews.co.jp/maruti/fin/070203_2a.html)
- [http://www.kknews.co.jp/maruti/fin/070203\\_2b.html](http://www.kknews.co.jp/maruti/fin/070203_2b.html)
- [http://www.kknews.co.jp/maruti/fin/070203\\_2c.html](http://www.kknews.co.jp/maruti/fin/070203_2c.html)
- [http://www.kknews.co.jp/maruti/fin/070203\\_2d.html](http://www.kknews.co.jp/maruti/fin/070203_2d.html)
- <http://okwave.jp/qa/q1165049.html>
- 2010/5/21 札幌プリンセスホテル「World Cafe」経験談 より

**北欧の(教育)の特徴**

- 卒ひいて上を学ぶことが出来る**
- 主体的な態度で取り組む子供が多い**
- 授業中には出来ない、積極的に授業に取組み**
- グループやディスカッションを行う**
- 教師はあくまでガイドである**
- 前向きなところはまず自分で調べる**
- 親は生徒の学習状況をインターネットで確認できる**
- 保護者の意見で教育が左右されることがない**
- 教科書の内容が面白い**
- 世界の音楽でアフリカを学んだら、次の音楽の時間でアフリカの音楽を学ぶ**
- 高校を出てから、一旦就職し、それから大学へ入学する人も多い**
- 大学に入学する人の年齢的幅が大きい**
- 生きることを学ぶ**
- 競争がない**

●日本の教育のように、トント絵字に漢字でもさような取り組みが行われているのか？

読んがでなくなる？